

Ohtani Piano Duo

大谷ピアノ・デュオ



D. スカルラッティ	ソナタ L.422 「トッカータ」
W.A. モーツァルト	ソナタ K.310
F. ショパン	スケルツォ第2番 Op.31
M. 大谷	24のインヴェンションより 変口短調「ノクターン」
F. リスト	メフィスト・ワルツ

(連弾)

P.I. チャイコフスキー	眠れる森の美女より 「ワルツ」(ラフマニノフ編曲)
M. ラヴェル	ボレロ (作曲者自身の編曲による)
C. ドビュッシー	小組曲

10/24(土) 18:30開場 19:00開演

OHTANI PIANO DUO RECITAL SATURDAY, OCTOBER 24, 2026 Open 18:30, Start 19:00 YOKOHAMA KANNAI HALL(S)

横浜関内ホール(小) (JR関内駅北口徒歩3分、
みなとみらい線馬車道駅徒歩3分) 当日券 2,000円

 [イープラス] 右のQRコードよりスマホにてチケットを事前購入できます。

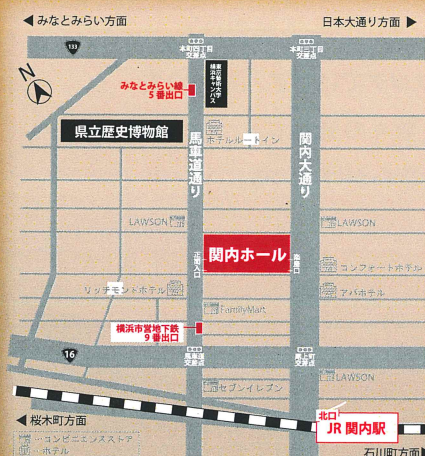
[お問い合わせ] 080-5430-0146, 080-6524-0413



[イープラス]



[大谷音楽塾]



関内ホール 〒231-8455 神奈川県横浜市中区住吉町4丁目42番1号
TEL : 045-662-1221(代表)

電車

みなとみらい線(東急東横線直通)「馬車道」駅(5番出口)から、馬車道経由徒歩3分、または
JR(京浜東北・根岸線)「関内」駅から徒歩3分・横浜市営地下鉄「関内」駅馬車道改札口8番・9番から徒歩約2分

OHTANI PIANO DUO

大谷ピアノ・デュオ

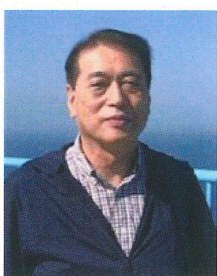
大谷紀子



1959年横浜に生まれる。県立横浜日野高校卒業後、武蔵野音楽大学短期大学部ピアノ科にすすみ卒業後、神奈川フィルハーモニー管弦楽団と協奏曲のタベにてグリークのピアノ協奏曲を共演。その後大学の師である大谷三千雄とデュオを結成し、ガーシュウインの「ラプソディー・イン・ブルー」やシャブリエの「狂詩曲スペイン」、ラヴェルの「ダフニスとクロエ」、「マ・メール・ロワ」、ドビュッシーの「小組曲」、さらには今回演奏される作曲者ラヴェル自身の編曲によ

る「ボレロ」等数々の珠玉の作品を演奏。「えにしだの会」にも参加しジョイント・リサイタルや合唱団の伴奏なども多く手がけた。またソロのリサイタルではショパンのワルツ全曲演奏を3度にわたり行う。2011年にも2度のリサイタルを開きモーツァルト、ベートーヴェンのソナタ、ショパンの作品のすばらしさを聴衆に届けた。さらに大谷ピアノ・デュオとして横浜美術館レクチャーホールにてコンサートを開催、一昨年には今回と同じ関内ホールにても大谷ピアノ・デュオコンサートを開催した。また、鎌倉の自宅で40年近くにわたり教室を開設。横須賀に移転したのち教室を再開。現在に至る。

大谷三千雄



1953年横浜に生まれる。横浜聖光学院高校卒業後、武蔵野音楽大学ピアノ科にすすみ、1978年同大学院修了後母校のピアノ科講師として2000年まで後進の指導にあたる。同時に横浜市立大学室内管弦楽団を11年、母校聖光学院中・高校の吹奏楽部を20年、指導と指揮。神奈川県在住の音楽家たちと共に「えにしだの会」を立ち上げ、数々のコンサートを開催。この会を発展解消し、子弟の教育分野にも広げ、2018年大谷音楽塾を設立。教材には既存のメソッドに加え自作のエチュードによるカリキュラムを考案。現在

に至る。

ピアノを市橋徹雄、アマデウス・ウェーバー・ジンケ、指揮を甲斐正雄、作曲を萩原英彦に師事。2018年には横浜美術館レクチャーホールにて大谷ピアノデュオ・リサイタルを開催。このデュオは演奏歴40年の歴史を持つ。

また、数度にわたる神奈川県警音楽隊、横浜市消防局音楽隊との共演があり「ワルソー・コンチェルト」、「ラプソディー・イン・ブルー」などを手掛ける。また、「大谷音楽塾」のブログではピアノ演奏の素朴な疑問にこたえるべく数々の音楽にまつわるエピソードとともに常に更新を心がけている。